

はじめに

このガイドを使って、Samsung Galaxy S7 Edge の消耗したバッテリーを交換します。

注意: 曲がったエッジと強力な接着剤により、最初のオープニング作業は非常に困難です。辛抱強く、何度も熱を加えて引っ張ることを繰り返せば、やがて接着剤は緩みます。

デバイスを解体する前に、バッテリー残量を25%以下まで放電してください。充電されたりリチウムインバッテリーは、アクシデントで穴が空いてしまうと引火したり、爆発する恐れがあります。

バッテリーが膨張している場合は、[適切な処理方法に従ってください](#)。デバイスを温めないでください。イソプロピルアルコール(濃度90%以上)をスポイトに含ませて、バックカバーに留められた接着剤を弱めるため、エッジ付近に数滴垂らします。膨張したバッテリーは大変危険です。保護メガネを装着して、作業は十分注意して進めてください。作業の進め方が明確でない場合は、プロの専門家にご相談ください。

ツール:

- プラスクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)
- iOpener (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
- ピンセット (1)

部品:

- Galaxy S7 Edge Battery (1)
- Galaxy S7 Edgeリアカバー用接着剤 (1)
- Galaxy S7 Edgeバッテリー用接着ストリップ (1)

手順 1 — リアガラス



① デバイスを開口すると、防水シールを剥がすこととなります。作業を始める前に、交換用の接着剤を準備するか、接着剤を交換せずに組み立てる場合はデバイスが液体に触れないようご注意ください。

● [iOpenerを準備して](#)、デバイス長辺側の端に約2分間載せてください。

① 再度温める必要がある場合は、複数回iOpenerを熱して、デバイスが十分温まるまで作業を続けてください。iOpenerを温め過ぎないようにインストラクションに従ってください。

⚠ ヘアドライヤー、ヒートガンもしくはホットプレートも使用することができます。デバイスを熱し過ぎないようにご注意ください。OLEDディスプレイと内部バッテリーは熱に弱い性質があります。

手順 2



- 触ってバックパネルが温まったら、カーブのエッジ外のデバイスの端付近に吸盤カップを取り付けます。
- ① 吸盤カップはカーブのエッジ部分には、うまく装着できません。
- ① デバイスのバックカバーが割れている場合は、吸盤カップが装着できない場合があります。[強力なガムテープ](#)、もしくは吸盤カップに強力ボンドを付けて引き上げてください。
- 吸盤カップを持ち上げて、リアガラスの下に開口ピックを差し込みます。
- ① カーブした形状のガラスのため、開口ピックをデバイスの向きに対して水平にスライドするのではなく、上向きに押し上げてください。
- ① 作業がうまくいかない場合は、さらに熱を当てて接着剤を柔らかくします。接着剤はすぐに冷却してしまうため、何度も繰り返し温めなければなりません。

手順 3



- 開口ピックをガラスの間にしっかりと差し込めたら、iOpenerを使って再度温め、接着剤を柔らかくします。

手順 4



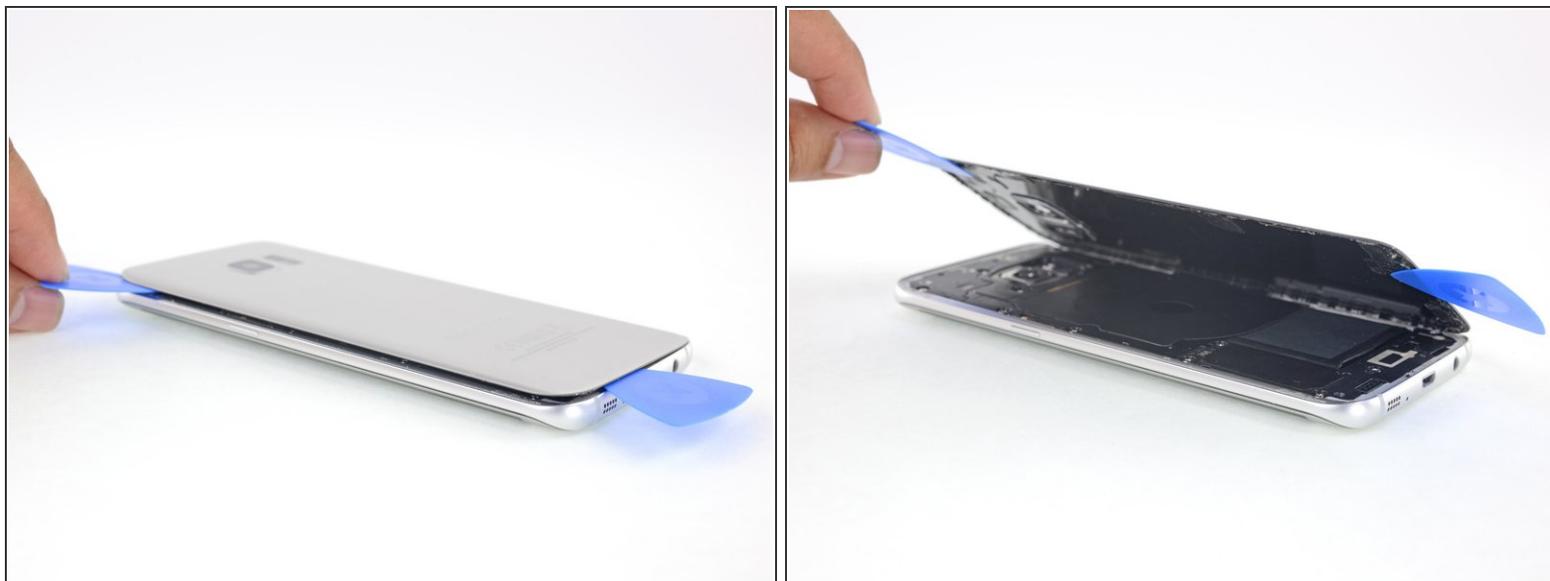
- デバイスのサイドに沿って、開口ピックを上部に向けてスライドしながら接着剤を切り込みます。
- ⓘ 開口ピックが継ぎ目からスリップして飛び出さないようゆっくりとスライドしてください。途中でスライドが困難になってきたら、iOpenerを再度温めて接着剤を柔らかくしてください。
- ピックが上部まで到達したら、差し込んだまま2枚目の開口ピックを手に取り、次の手順に移ります。ピックを差し込んだまま残しておく、切り込んだ接着剤が再装着するのを防いでくれます。

手順 5



- デバイスの残り3辺についても、接着剤を温めて切り込む作業を繰り返してください。
- 次の手順に移る前に、接着剤が再装着しないよう開口ピックをその場に差し込んだままにします。

手順 6



- スマートフォンからガラスを持ち上げて外します。

手順 7



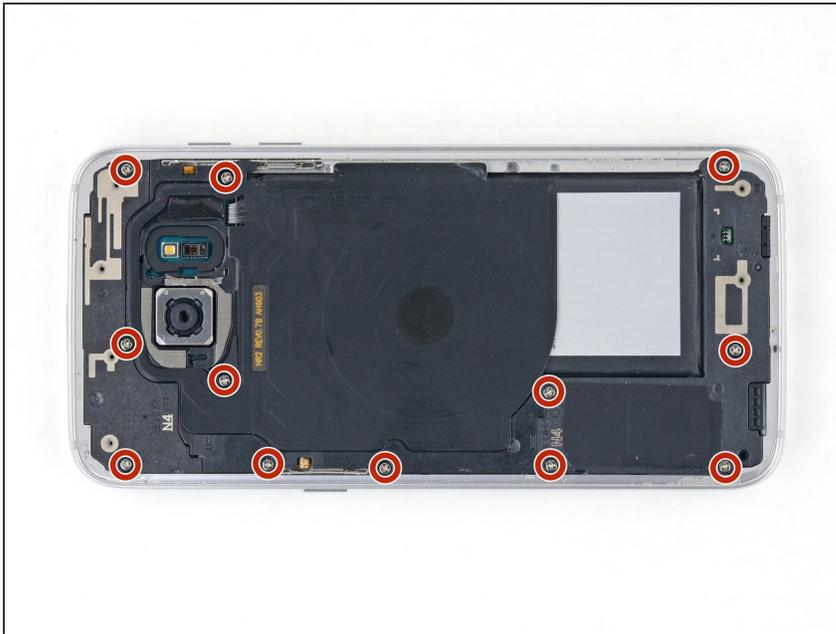
✦ 交換用バックカバーのインストール方法 :

- 最初にピンセットを使って、バックカバーとデバイスのシャーシから残っている接着剤を全て剥がします。それから接着剤エリアを高濃度イソプロピルアルコール(90%以上)でメガネ拭きなどマジックワイプなどを使って、綺麗に拭き取ってください。
- 新しいリアガラスから接着剤のテープを剥がし、慎重にデバイス筐体に対して、ガラスのエッジの位置を揃えます。それからガラスを本体にしっかり押し込みます。

- ✦ 古いバックカバーを再装着する場合、接着剤がプレインストールされていないバックカバーに交換する場合は、[こちらのガイド](#)を参照してください。

- ① リアカバーを取り付けた後、重い本をデバイスの上に置くなどして、接着剤がしっかりと固定するように、数分間一定の圧力をかけます。
- ① 必要であれば、接着剤を交換せずにリアカバーを組み立てることができます。リアカバーがきちんと閉じれない接着剤の塊があれば、取り除いてください。装着できたら、背面カバーに熱を当てて温め、圧力をかけて固定します。この方法は防水機能は保証できませんが、接着剤の状態は通常通り保持できる強度にあります。

手順 8 — ラウドスピーカーアセンブリ



- 3.5mmプラスネジを12本外します。

手順 9



- 上部アンテナの左下側の小さな切り欠きを使って、スマートフォンから持ち上げます。
- 上部アンテナを取り外します。

手順 12 — バッテリーの取り外し



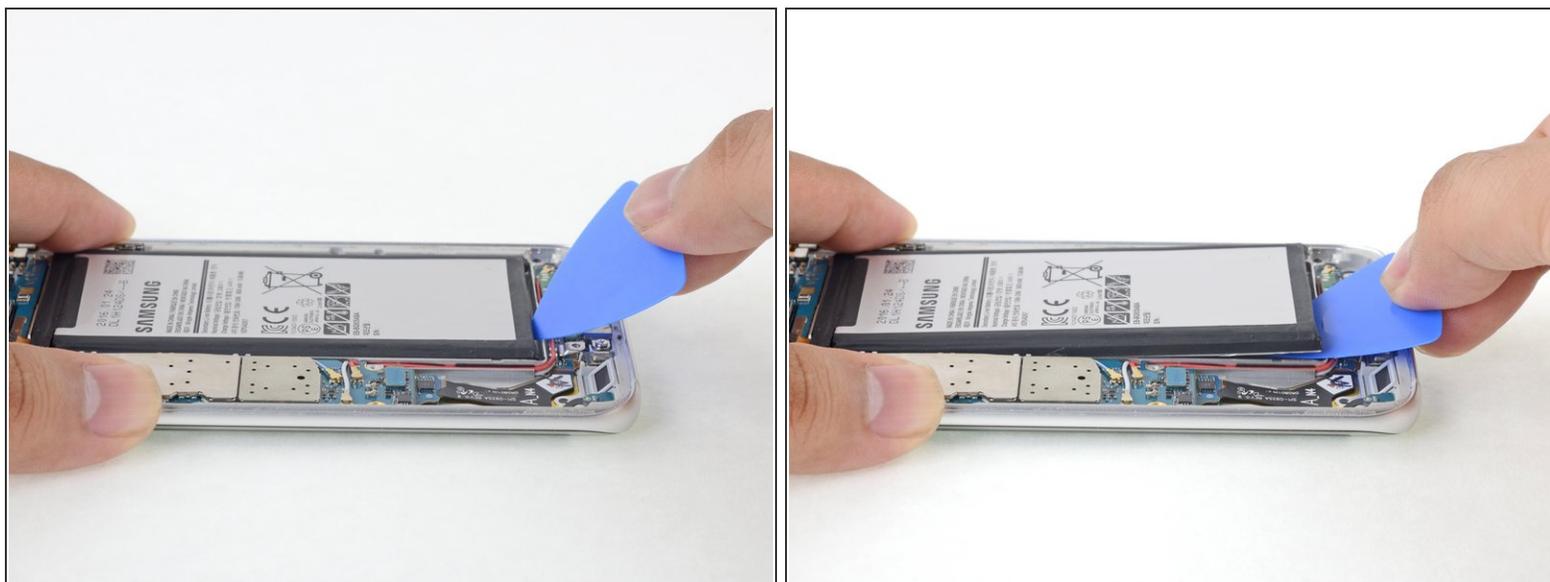
- スパジャラーの平面側先端を使い、バッテリーコネクタを外します。

手順 13 — バッテリー



- [iOpener](#)を準備して、バッテリー上に直接載せます。
- 代用方法として、イソプロピルアルコールをバッテリーの各コーナーの下に注入して、数分待つと接着剤が弱くなります。

手順 14



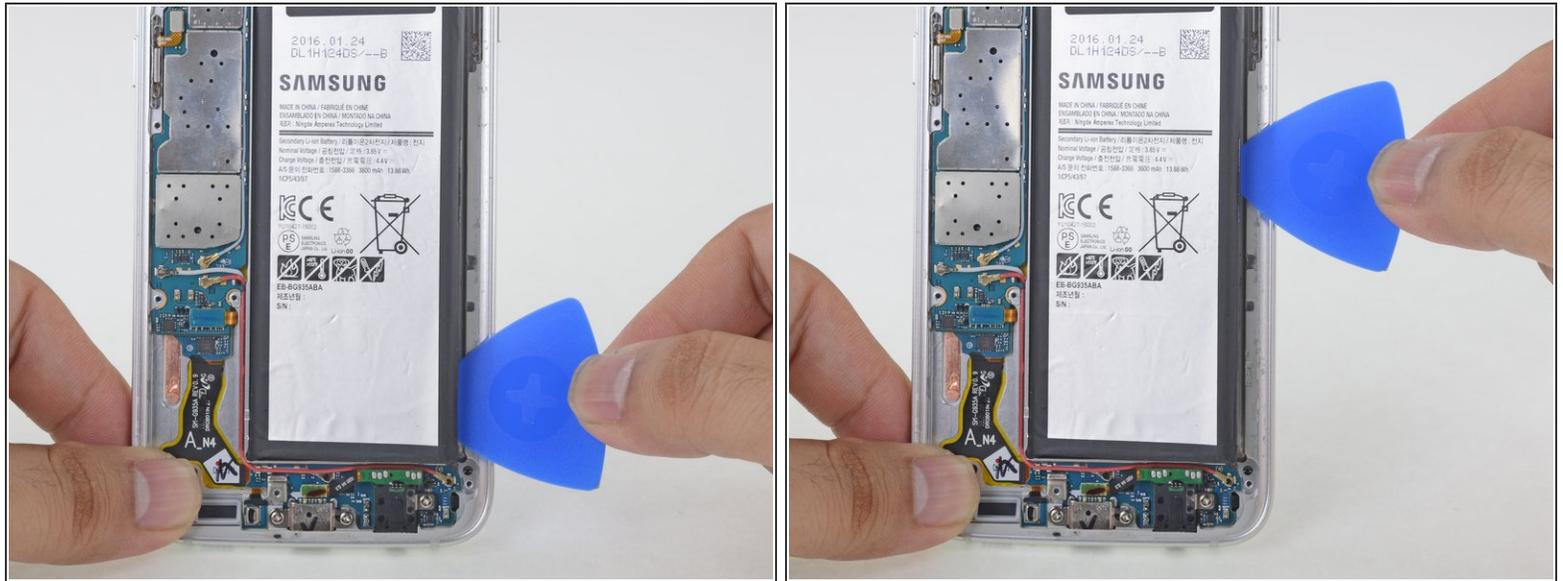
- 開口ピックを使ってバッテリーの底に差し込み、バッテリーを持ち上げます。

⚠ ドーターボードとアンテナケーブルの上のケーブル側に向けてこじ開けることになります。ここにはコンポーネントが搭載されているため、ダメージを与えないよう、作業にはご注意ください。

ⓘ 接着剤をさらに柔らかくするには、何度もiOpenerを温めて、バッテリーの上に載せてください。接着力は頑丈で、開口ピックをバッテリーの下に差し込めるまで、作業を2-3回繰り返さなければなりません。

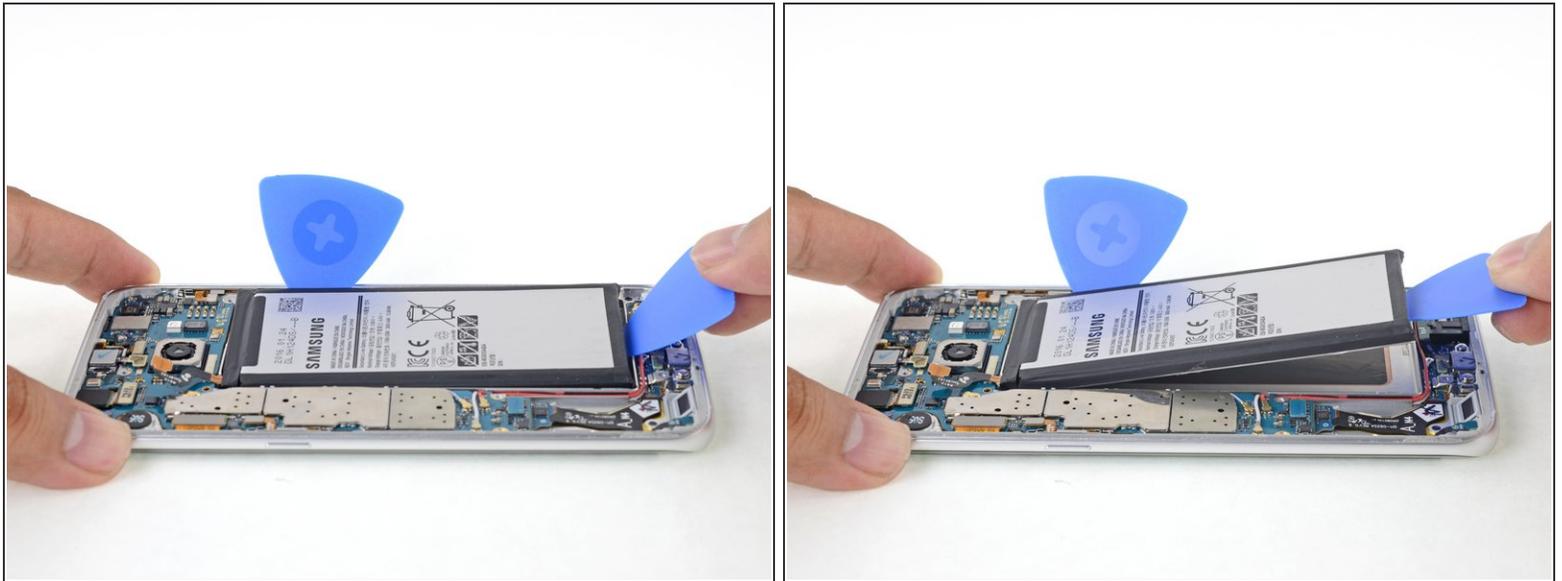
⚠ この作業では、バッテリーを変形させないよう慎重に行ってください。柔らかくシェル型のリチウムイオンバッテリーにダメージを与えてしまうと、危険な化学物質が排出され、引火したり爆発することがあります。余分な力を与えず、作業にはメタル製ツールを使用しないでください。

手順 15



- 残りの接着剤を剥がすため、バッテリーのサイドから開口ピックをスライドします。

手順 16



- ケースからバッテリーを持ち上げて取り出します。

⚠ バッテリーを一度取り出した後は、再利用しないでください。バッテリーの再利用は潜在的な危険が潜んでいます。必ず新しいバッテリーに交換してください。

- ☑ 新しいバッテリーと接着剤を取り付けるには、[このガイドを参照してください。](#)

デバイスを再組み立てする際は、これらのインストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。